

ぶな

2025年2月号

NO. 551



滋賀県勤労者山岳連盟 比良雪稜会

〈巻頭言〉

比良雪稜会に入会から現在

K 嶋 F 男

2013 年の 11 月に比良雪稜会に入会して 11 年が過ぎた。それまでの山歴は殆どなく、近所の音羽山や田上方面の山に 4、5 回程度登ったのと、野点山行に誘って頂き 3 回ほど参加したくらいで、比良や鈴鹿、ましてや北アルプスの山々へは入会して初めて経験させてもらった。今まで特に趣味のなかった者が一気にハマっていったのには自分でもビックリしている。そして比良雪稜会から影響を受けた事が他に二つあり、その一つはマラソンである。入会して半年経った 4 月のレースに皆さんからお誘い頂きエントリー…。初レースは 5 キロ！その時はその距離を走るのが精一杯やった。でもその年の秋にはフルマラソンもデビューし、今では 21 本のフルマラソンの完走メダルを部屋に飾っている。そしてもう一つ影響を受けたのは読書！最初に紹介を受けた『空白の五マイル』を皮切りに冒険物から山岳小説、その後は山に関する技術書、ガイドブック、エッセイ、紀行文、山岳漫画と、山関係の本がどんどん増えて、今や読むのが追いつかず積読状態…。同年代はそろそろ終活や断捨離やらと意識しだしているというのにどうしたものか…(笑)

ところが 2022 年の秋から 2023 年の春にかけての 5 ヶ月間にフルマラソン 6 本、ハーフマラソン 2 本を走ったのが原因で右足首の軟骨が擦り減ってしまい、この 2 年間は全く走れなくなり、痛いながらも登っていた山も 1 年半全く登ってない状態になっている。調子に乗って無理し過ぎたなって思った時には時すでに遅し…(泣) 結局、足首の固定手術を受けることに…。関節の骨と骨を金属スクリューで固定するらしいけど、なんか怖いなあ…。25 年程前に腰に金属プレートを入れる手術もしているし、その時以来の大手術！！去年は 6 月に右眼の黄斑円孔の手術で入院し、10 月には薬物性肝炎で入院してと入院三昧(@_@)とりあえず今は動けないけど時間はタップリ！積読状態の本を少しずつ読んで妄想登山に励んでいる。手術後はリハビリを頑張って、夏前には山に復帰出来ればなって一人勝手に思っているけど、どうなることやら…。ウー-早くお山に登りてえー！！！！

もくじ

□巻頭言	1
□もくじ	2
□例会山行案内	
・ 賤ヶ岳	3
・ 福井奥越/銀杏峰	4
□第46回 比良雪陵会定期総会のご案内	5
□例会山行報告	
・ 忘年山行 大文字山	6～7
・ 愛宕山	8
□忘年会報告	9～12
□個人山行報告	
・ 新春 武奈ヶ岳	13～14
□2024年度第10回運営委員会報告書	15
□2025年2月予定表	16

= 表紙の写真 =
対岸から見た比良のやまなみ

〈例会山行案内〉

賤ヶ岳

実施日 2月8日(土)

雨天予報の場合は9日(日)に順延します

集合 余呉駅 9時10分

冬の余呉湖岸を反時計回りに進み、飯浦越登山口から賤ヶ岳山頂を目指します。山頂からの眺望を楽しんだ後、風情漂う木ノ本宿に下ります。

余呉湖は山々にかこまれており、風のない晴れの日には周囲の風景を湖面に映し、「日本のウユニ塩湖」と称されています。

コース 余呉駅集合 9:10～余呉湖ビジターセンター9:30～七本槍の池 10:30～飯浦越切通し～賤ヶ岳 12:00(昼食)12:30～伊香具神社 13:30～北国街道木ノ本宿 14:30～木ノ本駅 15:00(解散)

(参考) 堅田駅 7:23→近江今津 8:10→近江塩津 9:02→余呉 9:06 着

帰り 木ノ本 15:25→近江塩津→堅田 16:37

木ノ本 15:14→山科→堅田 17:05

木ノ本 16:54→近江塩津→堅田 18:20

難易度 体力★★★☆☆

技術★★☆☆☆

装備：アイゼン・ストック・弁当・雨具・行動食・ヘッドライト・その他冬山日帰り
装備

申込先 H島

① 8日実施の場合に参加

② 9日実施の場合に参加

③ どちらの日でも参加

申込時①②③をお知らせください

締切日 2月4日(火)

〈例会山行案内〉

2025年3月23日 福井奥越／银杏峰(1,440m)

大野盆地の南側にゆったりと大きく連なる银杏峰は、福井奥越地方では、白山三ノ峰、荒島岳、経ヶ岳、赤兎山などより少し低いですが、それらに劣らない銀嶺の魅力を楽しむことができます。技術的に困難な箇所はなく雪山経験が少ない方も安心して参加できます。

〔コース概略〕

宝慶寺憩いの森からの往復コース

憩いの森出発 8:30 - 12:00 頂上 - 15:00 憩いの森(往復)

〔集合〕 福井県大野市和宝慶寺憩いの森 8:00

大津を5時くらいに出発する必要があります。

〔個人装備〕 通常雪山日帰り装備

〔レベル〕 体力 ★★★★★☆ 技術 ★★★★★☆

〔担当・申込〕 I 東

車提供可否もお知らせください。

〔締切〕 ; 3月16日(日)



第 46 回比良雪稜会定期総会のご案内

第 46 回比良雪稜会定期総会を下記日程で開催しますので是非ご出席ください。
2月上旬にお送りさせて頂きます往復はがきで出欠のご返事をお願い致します。

記

日時： 令和 6 年 2 月 16 日（日） 13:30～17:00（開場 13:00）

場所： 和邇コミュニティーセンター 別館 第 4・5 会議室

住所： 大津市和邇高城 12 (TEL)077-594-2234



（車利用）

和邇図書館の駐車場に車を止めて下さい。

（電車利用）

JR 和邇駅より歩 3 分です。

（ご連絡）：飲み物は各自でお持ちください。会場は冷えますので、スリッパおよび膝掛け等をご用意下さい。

《例会山行報告》

忘年山行 大文字山

日 時 2024年12月21日(土)曇

参加者 CL T中啓 SL H池 N村高 I東 K林 Y口弥 F野 H浦 N村友 N野
S水 I村 SL H部史 H部美 O村智 I井(記録) S竹(体験) 計17名

行 程 JR 山科駅(8:55)～毘沙門堂(9:15)～後山階陵(9:20)～経塚山(10:35)～大文字山
(11:10～1145)(昼食)～火床と太閤岩への分岐(12:05)～太閤岩(12:30)～火床
(13:00～13:30)(ティータイム)～登山口(14:00)～霊鑑寺～哲学の道～熊野若王
子神社(14:20)～地下鉄蹴上駅(14:45)

JR 山科駅9時集合、体験でS竹さんが参加。当駅集合の全員が揃ったところで山科駅の地下道を抜けて毘沙門堂へ向かう。ここの紅葉、まだ少し残っている。毘沙門堂を通り過ぎ、後山階陵(のちのやましなのみささぎ)へ。ここには、平安前期の54代・仁明天皇の皇后で文徳天皇の母、藤原淳子が眠っています。ここで、車で来ていたH部夫妻・O村さんと合流。ここからBコースの登山道に行く。後山階陵から少し行くと登山道となり、竹藪のようなところを通り過ぎると急登となる。衣服調整・水分補給などで2回ほど休憩をとり、経塚山到着。この山頂は、樹間の中で山頂とは思われないようなところ。うっかり見落としてしまいそう。経塚山より緩やかな登りや平坦路になる。今日は雨が降るか心配していたが、そのようなこともなく、雨も降らず気分よく歩ける、1時間ほど歩いて林道を横切り、開けたところで休憩(10:55)。これよりさらに樹間の道を進み、大文字山に着く。昼食休憩となる。集合写真も撮る。大文字山は、標高465m、戦国期に如意越尾根上に構えた如意ヶ嶽城跡です。多くの合戦で陣が置かれ、今も尾根上には土塁が残っています。眺望良しで三等三角点があり、山頂は多くのハイカーで賑わう。ここで車組の3人と分かれる。大文字山山頂から火床方面に下り、その途中の「遭難・滑落事故多発、銀閣寺には下山できません」と表示のある分岐を進む。落ち葉で登山道がよく分からないところをどンドン下る。これは登り返すのが大変だなと思わず思ってしまう。下りきって太閤岩に到着。ここは豊臣秀吉時代の石切り場で、崩落があったため一部コンクリートで固めである。太閤岩を眺めながら、CLの説明を聞く。ここより、火床に登り返します。落ち葉で道がよく分からず少し迷う。登り返しは思ったほどきつくなく、銀閣寺側から登ってくる稜線に出て火床に着く。ここでティータイム。お湯を沸かし、それぞれが持ってきたコーヒーなどを飲みながら景色を眺め楽しむ。

火床より大文字の文字の右側のびた山道を下る。30分ほど下って、住宅のある舗装路に出る。この舗装路をずっと下って、霊鑑寺の門前を通り、哲学の道に出る。この道の少し残っている紅葉を眺めながら熊野若王子到着。ここでトイレ休憩。気が付けば、2名がここに寄り先に先に行ってしまふ。この人たちは南禅寺のトイレ前で落ち合うことにする。熊野若王子から東山高校前を通って南禅寺へ。南禅寺の三門を見上げながら、先に行った二人と落ち合い、地下鉄蹴上駅に到着。

(一口感想)

久々に大人数での忘年山行。心配していたお天気も寒さも吹き飛ばして、絶好の山日和となりました。太閤岩までの探検の後は、見晴らしの良い火床でティータイム。ゆったりした楽しい時間を過ごすことができました。リーダーさん、ありがとうございました。(S水)

今年の締めくくりの大文字山。お天気がいまいちでドキドキ、折りたたみ傘を持って何時もは1番下に入れるカッパを上に乗っけて準備万端。初っ端の急登で汗びっしょり1枚2枚と服を脱ぎ頂上でお昼ご飯。風は無いけれど日が陰りしっかり厚着。太閤岩により火床でコーヒータイム、此処は日当たりが良くゆっくり出来ました。大文字山は登山コースがいっぱいあるので毎回楽しんでいます。(H浦)



愛宕山

日時 2025年1月5日 (日)
参加者 CL H池 SL I井 S水 N村(久) O村(智) K林
H島 Y口(弥) F野 H浦 (記録)
行程 嵯峨嵐山駅 8:33 集合＝愛宕山登山口～水尾別れ～
山頂昼食 11:40～12:20～清滝バス停 14:55 一応解散

嵯峨嵐山駅でバス待ちの時間が惜しいので予定変更しタクシーで愛宕山駐車場まで行く。

休憩の度、薄着に、私なんて夏と変わらなくなった。

お正月の怠惰な生活でなまった身体に鞭打って頂上へ。

冬にアイゼンを使わず登れたのは初めてで、登山者が多くなって思っていたが、年末からずっと階段が凍てついていて登れず再度、お詣りされているとの事でした。

お詣りを済ましお札も頂き、暖房の効いた休憩所で全員昼食を取ることが出来ました。

帰り際に個人例会で来ている山友会の方々と会い「生物多様性からみる森づくり」のパンフレットをもらいました。

帰りのバスの時間に合わせゆっくり下山

二条で乾杯のはずが一人足りない。電車を乗り過ごしたとの事、15分程で合流、お帰り♡たがいま♡と、にこやかな挨拶。今日も楽しい雪稜会でした。



忘年会報告

2024年12月21日（土）18:10～20:30 和邇高城「お料理 ふじ」にて

参加者：N村高、Y口弥、Y口一、F野、H部美、K保田、A本、H島、I東、I村、N尾、H部史、K林、F川、O村益、O村智、K嶋、T中啓、N野、H浦、I井、S水、K藤、N村友、S竹（一般）（計25名）

今年の忘年会は会員24名と忘年山行にも体験参加されたS竹さんを加えた25名の参加者で、「お料理 ふじ」に於いて開催されました。K林T子さんの司会進行で、N村会長の開会の挨拶により忘年会が始まりました。次いで、比良雪稜会を代表してH部F男さんの乾杯の発声で宴会は始まりました。

N野事務局長より本日差し入れのお酒やワインの紹介を行いました。

しばらくは食事の時間で、皆さまビールやお酒を飲みながらお料理の豚しゃぶのお鍋を味わいつつ談笑。皆様それぞれにビールや日本酒を片手に移動して、いろいろと山談議に花を咲かせていました。

宴もたけなわな折、リーダー部による本年度の例会山行で大変頑張った人たちの表彰式が行われました。例会参加回数の上位3名（H浦氏、S水氏、N野）とリーダー回数の上位3名（N尾氏、H島氏、H部史氏）の表彰が行われました。例会回数の上位5名中4名は女性で女性陣の活躍が際立っていました。これらの方々に表彰状と副賞がN村会長より手渡されました。

次いで、いよいよお待ちかねの抽選会の始まりです。担当のI東さん、K藤さん、H島さんから当選者の番号が次々と読み上げられて、会場の前面に置かれた景品（N村田んぼのコシヒカリ、A本農園とO島農園の大根、皆様から寄贈された沢山の山グッズ、Tシャツなど、F野さんから多くの食器類を提供頂きました）よりお気に入りの物を順番に頂きました。会員・会友の皆様、多くの景品のご提供有難うございました。

皆様と久しぶりに楽しくわいわいがやがやと過ごしてきた2時間余りもあっという間に過ぎて、参加者全員による集合写真をK嶋さんが撮影しました。最後にA本副会長より閉会の挨拶が行われて、一本締めで本日の比良雪稜会忘年会は無事に終了いたしました。ご協力頂きました運営委員の皆様方、参加頂きました会員の皆様方に御礼申し上げます。

（報告：N野）



忘年会の宴会風景



忘年会の集合写真

2024年 比良雪稜会忘年会景品等提供者一覧

(敬称略)

差し入れ

B 場 K 久雄 (元会員)	清酒 大吟醸 旭日	1.8L
M 藤 K 二 (会友)	清酒 しぼったまの一番酒	1.8L
N 野 T 光	清酒 浦霞	1.8L
I 東 S 二	清酒 しぼったまの一番酒	750mL
Y 崎 K 子	ワイン ボージョレ・ヌーヴォー	750mL

景品提供

- N村T行 お米（コシヒカリ 2kg）6袋
- A本K和 野菜（大根）3セット
- O島 Y 野菜（大根）5セット
- N尾Yー マラソン大会Tシャツ 5枚、カレンダー1点、卓上カレンダー2点、
手帳2点
- F野K太郎 お盆（大）1点、お盆（小）1点、食器類20点、グラス6コ、
百名山の本2冊
- K林T子 ストック1点、クリアファイル1枚
- I井T雄 登山靴 1点
- T中K子 ザックカバー2点

(個人山行報告)

新春 武奈ヶ岳

実施日： 2025年1月12日(日)

参加者： H島(CL) H浦(SL) F川 Y口弥 K林 5名

行程： 和邇川河川敷 7:30=葛川市民センター駐車場 8:00~坊村登山口 8:15~

積雪期ルート分岐 10:05~御殿山 10:50~ワサビ峠 11:00~武奈ヶ岳 11:50(昼食)12:25
~ワサビ峠 12:50~御殿山 13:00~坊村登山口 15:00~葛川市民センター駐車場

恒例の新春山行武奈ヶ岳、今年も登ってきました。私自身10年以上連続での登頂になります。気軽に雪山が楽しめ、御殿山から武奈ヶ岳間の美しい雪の稜線歩き、そしてなんととっても武奈ブルー、素晴らしい記憶に残る山行です。

記憶に残るといふものの年相応あるいは年齢以上の記憶力の無さです。毎回今までで最高とってしまいます。

登山開始後、早々にアイゼンを装着。2日前に降った新雪をサクサクと踏みしめ高度を上げていきます。陽があたって暖かい。上着を2枚取りました。御殿山ではK林さんがたまたまレインコートのズボンを脱ぎました。スパッツとアイゼンを外してからの着脱で大変そうです。

武奈ヶ岳山頂では風も無くゆっくりと雪景色を楽しみながらの昼食。いつも、風よけ場所を探していたのがウソみたい。また、西南稜の雪原でゆっくり座りながらランチタイムを楽しむグループもありました。

今回山行は平均年齢71.4歳の5人。65歳から高齢者とされていますが元気に山登りが続けられることに感謝して下山しました。(記録 H島)

(一口感想)

朝、玄関に出て雨が降っているのに気付く、まあ武奈ヶ岳は雪か？道路は凍結してないかな？と、心配してましたが道は問題なし雨も止んで曇り空。

登山道しばらく歩いてアイゼン装着、黙々と下ばかりを見て歩いていたら「うわ～凄い綺麗な青空」の声に上を見ればいつの間にかびっくりする程の晴天。大喜びで歩いても御殿山までは遠く、3回程は騙されるとの言葉でガックリ。御殿山まで行くと後1時間弱、雄大な景色を見ながらやっと武奈ヶ岳に到着。

昼食途中から雲って来たけれど、こんな良い日に登れて良かったと皆んなに感謝！来年も行けたらいいなあ。(H浦)



雪の西南稜を往く（先頭から F川さん Y口さん K林さん H浦さん）



絶景に笑顔あふれる 71.4 歳

2024年度第10回 運営委員会報告書

日時：2025年1月7日（火）18:05～20:30

場所：当会事務所

出席：N村高、A本、N野、K林、K藤、H島（記録）、N村友、F野、K嶋、H野

欠席：I東 K藤

1. 第46回比良雪稜会定期総会の準備（2025年2/16(日)開催予定）

1) 議案書の準備

各担当者の作成した素案を確認し協議しました。

各担当者が修正した議案書は今週中にN野事務局長までメールで送付する。

2) 総会での議長・選挙管理委員の候補選定報告

N野事務局長よりメールで依頼した結果、議長はT中T彦氏に、選挙管理委員はY崎K子氏に決まりました。

2. 来期の役員案について

来期の役員（雪稜会役員、県連理事）に関する確認

雪稜会役員は全員留任、県連理事はK嶋氏が退任。専門部役員はH野氏がリーダー部長を退任する予定。

3. 忘年会報告

出席 25名

会費 5,000円

収入総額 5,000円×25名=125,000円

費用総額 129,180円 不足額 4,180円は一般会計より補填しました。

忘年会詳細は会報びな2月号にて報告予定。

4. その他

- ・交通費は40円/kmです。
- ・会員動向：現会員数39名。

次回の2024年度第11回運営委員会は1月28日（火）19:00に実施予定です。



2025年2月予定表

1	土		19	水	
2	日		20	木	
3	月		21	金	
4	火	第12回運営委員会	22	土	「ぶな」原稿締切
5	水		23	祝日	天皇誕生日
6	木		24	月	振替休日
7	金		25	火	
8	土		26	水	
9	日	例会山行 スノーハイク「賤ヶ岳」	27	木	
10	月		28	金	
11	祝日	建国記念日	編集後記		
12	水				
13	木				
14	金				
15	土				
16	日	第46回比良雪稜会定期総会			
17	月				
18	火				
3月の予定					
16	日	例会山行 小谷山			
23	日	例会山行 銀杏峰			
今月号と来月号の当番					



滋賀県勤労者山岳連盟

比良雪稜会

滋賀県大津市和邇今宿 712-1 西村方

TEL&FAX 077-594-0454

E-mail kazuyo-buna@r.river.sannet.ne.jp

HP <https://aquafoal39.sakura.ne.jp>